

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：2023年 2月 20日

事業所名：放課後デイサービスいっぽいっぽ丸塚

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	法令を順守したスペースを確保しています。	はい16、どちらとも3、いいえ0、わからない3 ・車椅子や立位台など自宅では確保できないスペースを有効活用くださり、立つ時間の補助をしていただき安心してお任せしています	法令基準は満たしておりますが、成長とともに活動の幅も広がってきますので、今後も、座、畑を活用しながら、子ども達のがのびと過ごせる工夫をまいります。
	2 職員の適切な配置	法令で必要とされる配置数2名に加え、児童指導員を1名以上、計3名以上配置しています。	はい17、どちらとも1、いいえ0、わからない4 ・理学療法士の先生に体の状態を定期的にチェックしていただき、有難いです	職員配置は手厚く配置させていただいていますが、職員紹介の機会が少ないのでおたより等でその機会を作りたいと思います。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	屋内屋内外にもすべてバリアフリー化されています。車いす用のトイレもあります。	はい20、どちらとも1、いいえ0、わからない1 ・分かりやすく置く場所などの説明書きをしていただき助かっています	利用開始時には、保護者様ご同伴で環境を確認していただき、安心してご利用していただけるようにいたします。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	清掃箇所や手順等を定めたチェックシートに基づき、毎日清掃・消毒を行っています。指導室内は、お子様の注意集中のため、極力シンプル内装としております。	はい20、どちらとも1、いいえ0、わからない1 ・立位台で立つ時間の確保や、自立活動のため運動を採り入れてくださったり十分な空間になっています	清潔についてはコロナ感染予防対策としても意識をしながら行い、消毒作業を毎日時間を決めて継続してまいります。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	月に1度、職員が参加する勉強会、会議を行っています。		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	利用者・事業所内の二者評価であり、第三者による外部評価については現在実施の予定はありませんが、今後は必要に応じて実施を検討いたします。		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	全ての職員に外部研修を受ける機会を提供しています。研修修了後は事業所内にて伝達講習を行っています。全法人職員参加の職員研修会を開催しています。		
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	定期的に、全利用者のモニタリング、お子様と保護者様のニーズや課題の客観的な分析を行っています。アセスメントを適切に行い、計画期間ごとに個別支援計画書を作成しています。		
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	お子様の状況に応じて、個別に支援するポイント・集団活動場における支援するポイントを検討し計画に反映させています。	はい22、どちらとも0、いいえ0、わからない0 ・定期的に目標の見直しや、活動の様子を報告くださり、達成のための道筋を提案くださったりします ・自立歩行や自立トイレを目指し、そのために必要な支援を考えてくださっています	定期的な面談の中で、保護者様のニーズとずれがないか今一度しっかり分析し、よりよい計画・支援となるよう努めてまいります。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	個別支援計画には、必要な項目を選択し、具体的な支援内容を設定して記入しております。		
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画をもとに、将来の就労を見据えた支援を行っております。	はい21、どちらとも0、いいえ0、わからない1 ・自立歩行や自立トイレを目指し、必要な支援を考えてくださっています ・立位台で立つ時間の確保や、スポーツに参加することで動カをつけてくださっています	個別支援計画に基づいた療育を実施し、どのような変化があったのかを職員間で共有していきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	全利用者の事例を共有・議論する会議を実施したうえで、活動プログラムの立案チーム全体で行っています。		
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	滞在時間が短い利用日は、宿題をしてから遊ぶ等のスケジュールに対し気持ちを切り替える支援、小集団での自由遊びや外遊びを通じた社会性やコミュニケーションスキルの獲得・向上の支援、必要なお子様にはトイレ・食事等の日常生活動作の自立の支援、を行っています。滞在時間が長い利用日は、時間をかけた制作活動、外出・水遊び・外部講師による読み聞かせ・音楽療法・ダンス指導・プログラミング等、様々なプログラムを行っています。		
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	個別の発達状況、特性、その日の状態や保護者様からのご相談内容に応じ、活動プログラムを臨機応変に工夫し実施しております。	はい20、どちらとも2、いいえ0、わからない0 ・立位台で立つ時間の確保や、スポーツに参加することで動カをつけてくださったり、夏休みなど過ごす時間が長い時は、体育館での活動、工場見学などスペシャルなイベントを用意していただき、親も参加したいくらいです	今後もアンケートなどで保護者様のご意見、ご希望を伺いながら、魅力的かつ療育的意義のある活動プログラムを提供できるよう努めてまいります。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日支援開始前に職員間で情報の確認を行い、支援の内容や役割分担を実施しています。		
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後にその日の支援の振り返りを行い、気付いた点を記録に残しています。記録に残すことにより全職員が情報を共有できるようにしています。		
10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎日記録をとり、その記録を共有したり見直すことにより成長や変化に合わせて指導内容や目標を更新しています。			
11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性を判断しています。			

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	サービス担当者会議は基本的に児童発達支援管理責任者が参画し、必要な情報共有を行っております。		
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	医療的ケアが必要なお子様や重症心身障害のあるお子様を受け入れた際には、そのお子様の支援のために、医師、保健師、訪問看護師、理学療法士、作業療法士、義肢装具士、住宅回収業者、ケースワーカー、障害福祉課、学校等と連携し支援を行っています。		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	医療的ケアが必要なお子様を受け入れた際は、主治医に連絡し必要な内容を相談したうえで指示書を頂き、訪問看護師に来所していただき直接指導をうける等必要な連絡体制が整ったうえで支援を行っています。		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	法人の児童発達支援事業所から移行される利用者様について、書面での申し送りに加えて事前に児童発達支援事業所に普段の様子を見に行く等丁寧な情報共有を行っています。		
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	卒業後に障害福祉サービス事業所に移行される方には、それまでの支援内容について書面による申し送りや必要時は電話等にて事後のフォローを行ってまいります。		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修受講の促進	専門機関での研修受講を積極的に行い、支援内容、職員の質の向上をはかってまいります。		
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもとも活動する機会の提供	コロナウイルス感染対策の観点より、積極的な外部施設との交流は実施しておりません。コロナウイルス感染症が収束しましたら、近隣の保育所との交流を取り入れて参ります。	はい3、どちらも6、いいえ2、わからない11 ・我が子にはまだ交流の必要性を感じていないのでなくとも良い ・今はコロナなどの感染症対策から、幅広い交流は難しいと考えています	今後ニーズが大きくなれば前向きに検討いたします。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域の方のご協力のもと、畑に収穫に行かせていただく等地域交流を意識した行事を取り入れてまいります。		
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	運営規定、利用者負担等について、契約時に個別に丁寧に説明させていただいております。	はい20、どちらも1、いいえ0、わからない1 ・利用者側が求めるニーズを定期的に確認し、そのための支援内容を提案させていただきます	今後もより丁寧な説明に努めてまいります。分かりにくい点は、随時お問い合わせいただければと思います。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	保護者様の希望や要望、連携機関の情報、発達検査の結果などを総合的にとらえた上で、児童発達支援計画を作成し、保護者様に対するインフォームド・コンセントを行っております。	はい22、どちらも0、いいえ0、わからない0 ・利用者側が求めるニーズを定期的に確認し、そのための支援内容を提案し計画を作成していただいております	保護者様と情報共有しやすい関係を目指していただけるよう丁寧な説明を心がけると共に、いつでもご質問していただけるよう声掛けをしております。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	こちらで実施している内容や声掛け、介助方法をお伝えし、情報共有することで保護者様の対応力の向上を図る支援を行っております。	はい17、どちらも3、いいえ0、わからない2 ・日々の生活において親としての接し方が分からない場面は多いので、トレーニング機会があればぜひ教えていただきたいです	保護者様の困り事への把握に努め、ペアレント・トレーニング等の支援の方法を検討してまいります。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	毎回連絡帳を通じて保護者様への情報提供を行っております。必要時には個別のお手紙や電話連絡等により詳細な情報の共有を行っております。	はい21、どちらも0、いいえ0、わからない1	お子様の現時点の状況だけでなく、将来の進路を見据えた課題を共有できるよう努めてまいります。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	連絡帳・お手紙・お電話・面談等で伺ったご相談に対し、必要なアドバイスをお返しさせていただき、必要時には学校の先生とも連携しています。	はい21、どちらも0、いいえ1、わからない0	保護者様と気軽に相談できるような信頼関係の構築に努め、適切な助言、情報の発信ができるよう日々勉強しながら研鑽してまいります。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	例年は月に1回のびのびカフェという茶話会を開催し保護者同士の連携支援を行っています。コロナウイルス感染症の影響で現在は開催を見合わせております。	はい15、どちらも2、いいえ0、わからない5	今年度はコロナの影響でのびのびカフェの開催頻度が少なくなりましたが、これからはコロナの状況をみながらのびのびカフェを開催させていただきます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	相談や申し入れがあった際には迅速かつ適切に対応しすべての職員が情報共有することに努めております。苦情については事業所内に問い合わせ窓口を設置し、市町村が設置している窓口があることについても保護者の方に説明させていただいております。	はい16、どちらも0、いいえ0、わからない6	苦情やご意見をいただくようなことがあった場合には、迅速なおかつ保護者様に納得していただけるような適切な対応となるよう努めてまいります。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	個々の状態に応じて意志の疎通や情報伝達の際には視覚支援を用いる等、個別の対応をしております。	はい16、どちらも0、いいえ0、わからない6 ・日々ノートでのやり取りや活動内容を個人用に写真データを作成くださったり等、事業所での過ごし方を把握でき、おかげさまで親子のコミュニケーションが広がります	個別の対応をしていく中で有効であった方法などは保護者様と共有できるように努めてまいります。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月おたよりを発行しております。ホームページ上にて緊急時対応等情報発信を行っております。	はい21、どちらも1、いいえ0、わからない0 ・活動内容を個人用に写真データを作成くださったり、毎月通信での情報発信など具体性かつ積極性が有り好感を抱いています	わかりやすく有意義な情報発信ができるよう、今後も発信の仕方を検討してまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。使用しているウェブカメラについては兵庫県警からの通達に基づいた専門業者による安全対策を行うなど適切に対応しています。	はい21、どちらとも0、いいえ0、わからない1	個人情報の取扱いについては今後とも十分に注意してまいります。	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルを策定し研修を行い職員に周知しております。保護者様には契約時に説明とあわせてマニュアルをお渡ししています。	はい18、どちらとも2、いいえ0、わからない2	今後も、マニュアルを職員間で周知することで緊急時に備えてまいります。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	地震、火災、不審者、竜巻について順に毎月避難訓練を実施しています。必要な非常食や避難用品を備蓄し、毎年点検を行っています。	はい15、どちらとも1、いいえ0、わからない6	訓練を定期的実施していく中で、子ども達の防災意識を高めていきます。ストックしている非常食を味見する機会も作っていき、非常時を体感できる工夫をしていきます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	マニュアルを策定し、職員研修を実施しています。		
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	マニュアルを策定し、職員研修を実施しています。		
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	初回面接の際に必要な情報収集を行い、重要な情報については口頭確認だけでなく母子手帳、お薬手帳、患者手帳、医師の指示書、医療機器説明書等にて確実な情報の確認を行っております。提供するおやつについて保護者様と安全をダブルチェックした上で提供させていただいております。		
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	会議にてあげられた事例についてすべて書面にまとめ、事業所内で共有しています。		